

機械学習モデルの構築に関する報告書

本報告書では、強化学習を用いた株価予測モデルの精度向上について論じる。

特に、Q学習とSARSAの比較を行い、市場のボラティリティが高い局面におけるエージェントの挙動の違いに焦点を当てる。

Pythonのエコシステム（pandas, scikit-learn等）を活用し、

データの前処理からモデルの評価までを一貫して行った結果を以下に示す。

2025年度 第3四半期 学習データセット統計

ID	モデル名	学習率	精度(Test)	損失(Loss)	備考
001	ResNet50	0.001	94.5%	0.12	収束済
002	YOLOv8	0.005	88.2%	0.34	物体検出
003	BERT-JP	2e-5	91.0%	0.09	NLPタスク
004	LSTM-Stock	0.01	67.4%	0.55	過学習あり
005	DQN-Agent	0.0001	---	---	強化学習

noise

noise

noise

重要なので読めないタイポデータ

noise

noise

このテキストはペ

noise

no

noise

行間が狭すぎて行の区別がつかないテキスト行0
行間が狭すぎて行の区別がつかないテキスト行1
行間が狭すぎて行の区別がつかないテキスト行2
行間が狭すぎて行の区別がつかないテキスト行3

noise

45度回転した透かし文字

noise

noise

背景と同化して読みにくい文字

noise

noise

noise

noise

noise

noise

noise